

報 ずらんの里

2009年 12月号 No. 105

発行者

〒869 - 5161
八代市葭牟田町435番地
特別養護老人ホームずらんの里
Tel 0965-39-7511
Fax 0965-39-7512
施設長 福田道子

文化祭

〜11面観音菩薩祭〜

11月11日(水)肌寒い中、第11回文化祭が開催されました。開式に先立ち中庭に鎮座されている十一面観音菩薩像前で水田教会様より神事が執り行われ、利用者の無病息災を祈願されました。



×クイズに元気よく回答される
樋ノロツキさん(左92歳)と永野
ユキノさん(右99歳)

神事が終了すると文化祭の式典にうつり、まず福田理事長より「利用者の方が今後も健康で過ごされますように祈願しました」と挨拶がありました。

その後、八代市地域振興局 保健福祉環境部の田中正和様より「高齢者の新型インフルエンザと健康について」と題して



職員之余興を見ながら一緒に踊られる永野ユキノさん(99)

講演があり、初めは少し緊迫した雰囲気の間でしたが後半は、×クイズが出題され利用者職員共に参加し、大いに笑い会場内はとても和みました。



笑顔の絶えない文化祭でした

午後より職員の余興が始まり、どの演芸にも興

私は誰でしょう?



ヒント；私は、2階で働いている女性職員です。この写真は、私が5～6歳頃の写真です。本当は公開したくなかったんですけど・・・。私に似ている高校生の娘が二人います。娘や友人と外に出かけて美味しい物を食べたり、見て触ることが私のストレス発散方法です。



*11月号の正解は、中島ミツエさん(103)でした。

みれあひフェスタ開催

11月14日(土)に

味を示され最後まで楽しそうに観覧されました。最後に、参加者全員で「里の秋」を合唱すると皆さん懐かしそうに歌われ、文化祭を終了しました。

介護職員 植原智樹



陶器の作品に興味を示される宮崎大三さん(95)

めると笑みを浮かべ、関心されていました。帰りの車中でも作品

八代ハーモニーホールでふれあいフェスタが開催されました。市内の福祉団体、福祉施設の活動紹介や、手芸・工作の作品などが展示してあり大勢の来場者で館内は活気に満ちていました。

の事で会話も弾み「来年は、もっと良い作品を作りたい」と生き生きとした表情で話されました。

介護職員 植原智樹

ずらんの里からも利用者で見学に出かけました。展示品を手に取り眺

栄養満点



干し柿作り ~ お正月にむけて ~

11月20日に利用者と一緒に干し柿を作りました。

元旦のおせち料理にはおなじみですが、施設で作るのは初めての試みです。

渋柿の皮むきを始めると「もうそんな時期になったね」「懐かしかね 昔はたくさん作りよった」など声が上がりました。また若い職員には「柿のしっぽは皮を少し残しなっせよ」とアドバイスされる方もおられました。数名の方が「むいてみようか」と包丁で皮をむかれましたが真剣な表情、見事な腕前を披露され、にぎやかで楽しいひとときとなりました。

今回作った83個の干し柿は施設内で太陽の光を浴びながら乾燥中です。元旦のおせち料理をお楽しみに。

今回、古城町の土田様より渋柿をいただきました
ありがとうございました。

管理栄養士 江上まどか



丁寧に皮むきをされる利用者

祝 ~12月の誕生者~

岩下 スエノ様 宮崎 大三様

(M44.12.10 98歳) (T 3.12.18 95歳)

伊香賀キジユ様 源田 アキ工様

(T 4.12.16 94歳) (T 7.12. 1 91歳)

井上 ヒサ工様 岩本 カツ子様

(T10.12.17 88歳) (S 5.12.23 79歳)

桑原 栄 様

(S 8.12. 1 76歳)



広報誌における写真や記事は個人情報保護法に基づき本人およびご家族の承諾のうえ掲載しています。

インフルエンザ

県内のインフルエンザ患者の発生状況は、4週間以内に大きな流行が予想される。「注意報レベル」に達しています。今後流行拡大が予想されますので、皆さんも一人ひとりが感染を広げない、感染しないという感染防止の意識を持ち、健康管理に十分気をつけてください。

感染予防には手洗い、うがい、咳エチケットが基本との事で、施設の入口には予防用具（マスク、手指消毒液）を準備しておりますので来所の際には必ずご利用ください。



現在、すずらの里内では流行は見られていませんが、職員一丸となって体調管理に気を付け抵抗力の弱い利用者への感染予防に努めたいと考えます。

感染症委員会
看護職員 塩塚てるよ